

令和4年2月8日

ご家族・関係者の皆様

社会福祉法人 櫻灯会
特別養護老人ホームおぎくぼ紫苑
施設長 高橋 秀夫

特別養護老人ホームおぎくぼ紫苑新型コロナウイルス感染症発生について（第2報）

令和4年1月31日に第1報として、新型コロナウイルス感染について報告させていただきました。その後、職員4名の感染が確認されております。

ただし、家庭内感染など第1報でご報告した感染者とは関連がない職員もおります。

経緯を下記にまとめておりますので参照ください。

【経緯】

2/3

・事務職員1名が喉の違和感あり検査の結果、コロナ陽性と診断

※保健所へ連絡し一連の感染とは別ルートと判断し濃厚接触者なし

・1/30に陽性となった利用者が入院加療となる

2/4

・感染症発生ユニットの職員1名が2/2に喉の違和感があり早退する。受診し検査の結果、コロナ陽性と診断

※保健所へ連絡行方もレッドゾーン対応しており濃厚接触者なし

●レッドゾーンでは、ガウン・N95マスク・フェイスシールド等の装備で勤務しております

・毎週実施している職員のPCR検査にて職員1名のコロナ陽性を確認

※最終出勤日1/30 準夜勤として勤務していたが、利用者との接触はほぼなく感染症対策も実施しており利用者及び職員の濃厚接触者なし。また一連の感染とは別ルートの判断

※感染症発生ユニットとは違うユニット職員であったため、接触があった利用者の抗原検査を実施するも陰性

2/8

・1/28より家族が濃厚接触となり、出勤停止となっていた職員が陽性と診断

※一連の感染とは別ルートと判断し濃厚接触者なし

【感染状況】

利用者 1 名 (2/3 入院)

職 員 5 名 (内 3 名は別ルートでの感染)

新たに感染した職員の濃厚接触者はなく現在、体調不良の利用者なし。

また第 1 報でお知らせした濃厚接触者の健康観察期間は 2/5 で終了しました。

職員の家族がコロナに感染する等、まだまだ予断を許さない状況ではございますが、現時点では施設内の感染者及び濃厚接触者はおりません。

今後につきましても、職員には毎週の PCR 検査を行い早期の感染者発見に努めて参ります。また、所管保健所をはじめ関係機関と連携し、利用者・職員・ご家族様の安全確保を最優先に、施設内外への感染拡大防止に向けて最大限努力して参る所存です。皆様方には多大なるご心配とご迷惑をお掛けいたしましたことお詫び申し上げます。

ご不明な点につきましては、下記担当までご連絡ください。

【お問合せ先】

社会福祉法人 櫻灯会
特別養護老人ホームおぎくぼ紫苑

TEL : 03-6915-1593

営業課 : 市川 俊幸

総務課 : 吉川 みなみ